

きかんしづくりの醍醐味・面白味を  
実感・体感し、交流する2日間

# 2012 きかんし セミナー兵庫



## 11.10[土] ~11[日]

10日12:30 受付~開講 / 11日12:00 閉講  
※日程・分科会の詳細は裏面参照

**会場** 神戸・須磨温泉 **寿楼**

神戸市須磨区須磨寺町3丁目5番18号  
TEL.078-731-4351 地図裏面

**参加費** 19,800円  
(1泊2食・受講費含)

主催:2012きかんしセミナー兵庫実行委員会  
お問い合わせは:きかんし協会(日本機関紙協会兵庫県本部)  
〒651-0085 神戸市中央区八幡通1-1-14-401  
TEL.078-232-3715 FAX.078-232-3717  
E-mail:kyokai@kikansihyogo.com URL:www://kikansihyogo.com

記念講演



坂本充孝さん  
中日新聞大阪支社  
編集部長  
(元東京新聞特報部)

1958年千葉県生まれ。早大卒。  
1982年中日新聞社入社。東京新聞社会  
部で、阪神淡路大震災、オウム真理教  
事件、北朝鮮拉致事件などを取材。同  
特別報道部で、郵政民営化、東日本大  
震災、東電福島第一原発事故などを取  
材。2012年1月から大阪編集部長。

耳のないウサギ  
絶望に突き動かされ  
原発を追い続ける

お申し込みは **申し込み継続 受付中** 10月29日まで お願いします

キリトリセン

### 参加申込書

氏名 (ふりがな)

住所

TEL. ( )

所属団体

分科会希望コース(✓をつけて下さい)※企画・レイアウトで1日のみ参加は、○で囲んでください

○編集入門 ○企画 (10日)・レイアウト (11日) ○記事・取材 ○特別分科会

## タイムスケジュール

### 1日目・10日

12時30分	受付
13時30分～15時	記念講演
15時20分～17時	分科会1日目
18時～	夕食交流会
20時～	フリータイム

21時頃～

### ●きかんし 朝まで交流会

交換紙・誌を素材にして経験交流  
しましょう。各団体・組織の「機関紙」  
30部ほど持参ください

コーディネーター  
畦布 哲志

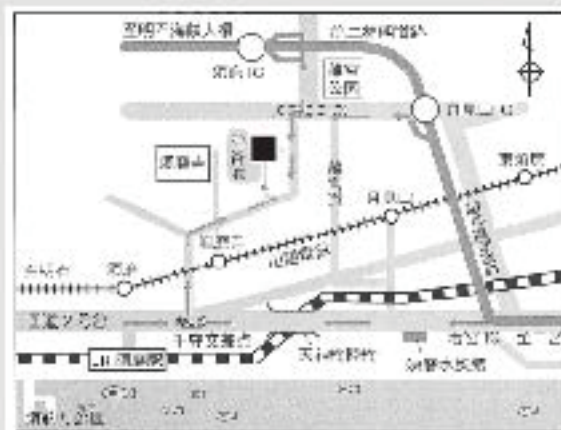
### 2日目・11日

7時30分	朝食
9時～11時35分	分科会2日目
11時45分～12時	まとめの会

## ●分科会コース

コース	内 容	講 師
編集入門	きかんし発行の目的、役割、 作成技術の基礎を学びます。 初心者・初級者大歓迎！	橋本 公子 Gデザイナー
企 画	心と体を動かし組織をつくる機関紙 の企画の立て方を学びます。	森田 彰 プランナー Gデザイナー
レイアウト	冊子型ニュースやピラまで広げた レイアウトの実験を学びます	植木 洋 東播建労働書記長
記事 取材コース	材料をたっぷり集める取材の 方法、心に届く記事の書き方 を具体的に学びます。	畦布 哲志 神戸メディアリテラシー 研究会代表 ※坂本充孝さんも 参加します
特別分科会 メディア・リテラシー	各種メディアの大きな「発達」にあ わせ、情報をもたらす影響も大きい、情 報の発信者でも受信者でもある私たち、 あらためて「情報をどう評価し、識別 するか」、大いに話し合ひましょう。	

## 交通・周辺案内



### ●東より阪神高速ご利用の場合

月見山インターチェンジを出てそのまま左側車線を  
西へ離宮公園正門前の歩道橋を通 過後すぐ左折して  
浜側へ下ってください。月見山ICより5分程度です

### ●西より第2神明ご利用の場合

須磨インターチェンジを出て右折、そのまま離宮公  
園西側に沿って浜側へ下ってください。須磨ICより  
5分程度です

### ●国道2号線からお越しの場合

千守交差点より北へ山陽電鉄のガード下を進んでく  
ださい。

### ●電車でお越しの場合

山陽電鉄「須磨寺」下車、徒歩10分程度です



### 須磨寺<徒歩1分>

真言宗須磨寺派の大本山。本尊の聖観世音菩薩をはじめ、無官の太夫・  
平教盛の首塚や、教盛首洗いの池、義経腰掛けの松など、源平ゆか  
りの史蹟が多く見られます。在原行平が創始したとされる一絃琴(須  
磨琴)が伝えられ、歴史・文化的にも価値のあるお寺です。

### 須磨離宮公園<徒歩5分>

四季の風景や温室植物が楽しめる植物園、旧離宮の面影を残す庭園  
などがあり、季節のイベントが盛りだくさん。吹風噴水庭園にある「王  
侯貴族のバラ園」では、180種 4000株のバラが咲き誇り、春と  
秋には素晴らしい眺望と香りを楽しませてくれます。

